ケミアスルーフ防水 工事施工例 2020/No.09

既存下地	軟質FRP防水	改修仕様	NCA-613TC
沐川珪田	既存のFRP防水を撤去しないで、不陸少なしてほしいとの要望があった。既存のFRPI凹凸があり、水たまりが多く見られたため、付け、室外機や配管架台も多いためボンル・採用された。	防水シートはt - 不陸調整も 津	=1.2mmのため床面には 食ねてAPシートを貼り

施工現場全景





ĺ	物件	研修施設屋上防水改修工事								
	面積	平面部	413	m²	立上り部	80	m²	合計	523	m

ドレン周り、部分処置部分



施工前状況

室外機、配管架台が沢山 ある。 床面の不陸(水たまり) 非常に多い。



ARエコプライマーを樹脂液のみ塗布した。 また、APシートを貼り付けFRP防水の不陸を目立たなくした。



架台はケミアスの一層張 りを行い、床の不陸も目 立たなくなった。



施

I

ф

土後